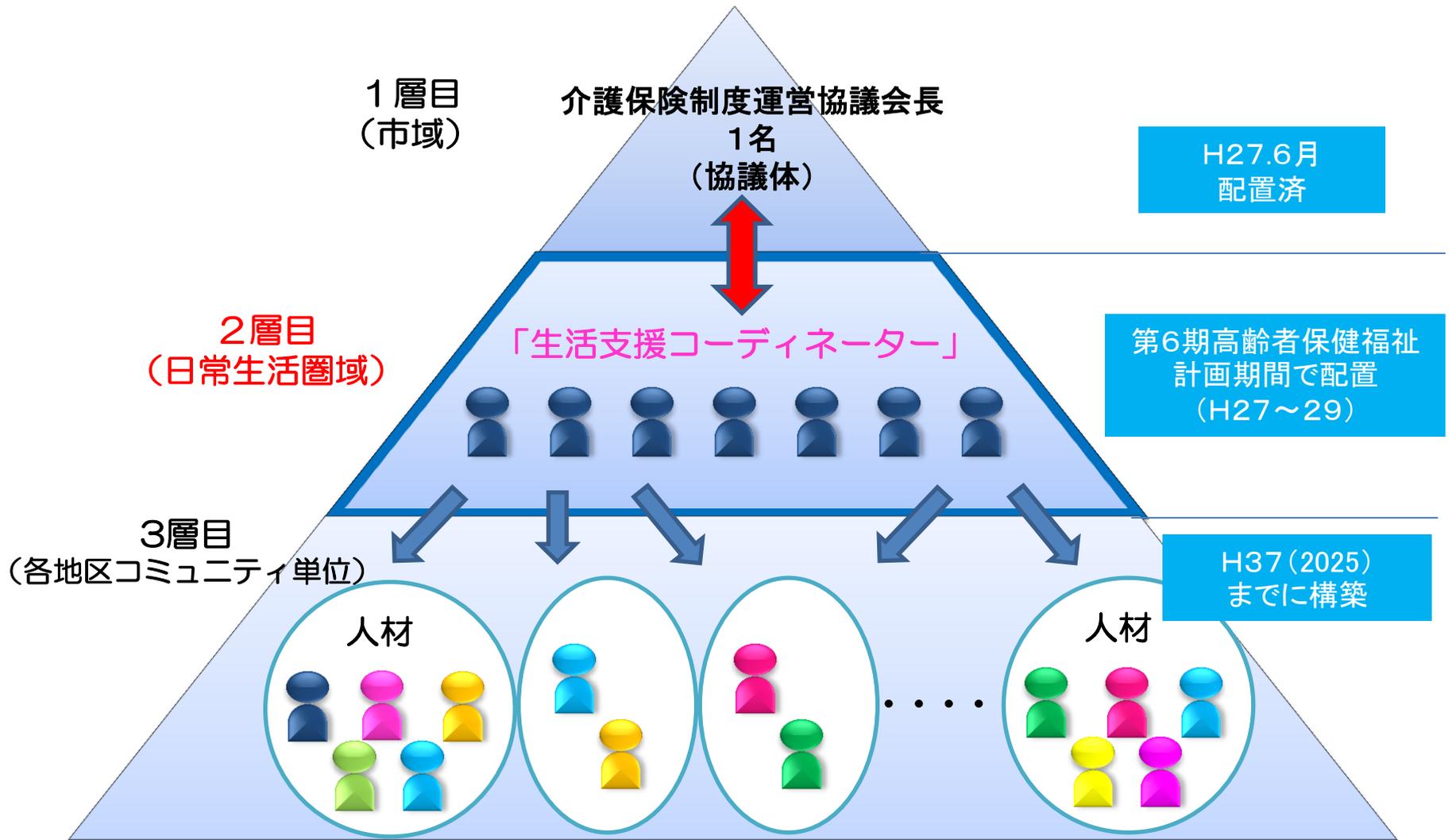


第2層における生活支援コーディネーター (地域支え合い推進員)の配置について

■生活支援コーディネーターのイメージ



■生活支援コーディネーターの取組

- 44の全コミュニティに出向き、各地区における福祉活動の状況を把握する。
 - ・「居場所」の活動、サービス担い手（地区社協、民生委員、元気を広げる人等）の活動、サービス受け手側（不足するサービス）などの把握
- 地域コミュニティ毎に開催している、「地域ケア小会議」に参加し、特に地域課題の解決に関わる。
 - ・会議に参加し、地域のネットワークをつくる
- 地域の福祉活動が、新しい総合事業における「生活支援サービス」などとなるよう働きかける。
 - ・お互い様などの互助や住民主体のサービスの担い手の開発



【資源開発】【ネットワーク構築】【ニーズと取組のマッチング】